

新潟県央工業高校同窓会東京支部会員の皆様へ

母校情報のお届け

身近に春の気配を感じることでできる季節になりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。季節の移ろいにあわせて感染症禍にも明りが見えてほしいものと願っております。

母校は進路決定を終えた生徒たちが簡略化された卒業式で社会に飛び出して行きました。春の母校情報をお届けいたします。まとまりのない情報提供ではありますが、ご一読願えれば幸いです。

新潟県央工業高校同窓会長 松縄 嘉彦（三工S54年卒）

1 皆勤賞 16名を同窓会が表彰

- ・3年間の無遅刻無欠席の皆勤者が16名。比率は11.3%でした。皆勤者には同窓会から賞状と副賞の工具セットを贈りました。今年度のみの皆勤者21名には賞状を贈りました。



2 卒業式が簡略化して実施されました



- ・3月2日、来賓を招かず30分を基準として実施することとの指導の下で、昨年度に続いて簡略化した卒業式で、142名が荒波高い社会に巣立ちました。
- ・卒業式後、教室では密になるということで講堂の式場内でのHRが保護者の見守る中で和やかに行われました。



3 同窓会長祝辞

- ・卒業式で会長から贈る予定だった祝辞を簡略化のため文書にして配布しました。ご一読ください。

4 卒業生に電波置き時計を贈呈

- ・感染症禍で高校生活を虐げられた慰みに、良い思い出してもらおうと同窓会から電波置き時計を卒業生全員に贈呈しました。



5 新潟県央工業高校新聞 令和3年3月2日付 第51号

- ・卒業式に発行されました。担任団の饞の言葉や卒業生のクラスの思い出、課題研究の成果や部活動の来年度の目標などが紹介されています。

6 卒業生の進路状況 別紙参照

- ・感染症禍にもかかわらず多くの求人をいただきましたが、就職者の比率が下がってしまいました。これはマスコミによる「就職難報道」の影響と思われます。

令和3年3月
新潟県央工業高校同窓会
955-0823 新潟県三条市東本成寺 13-1
TEL/FAX 0256-33-0880
事務局長 吉田光二（三工S46年卒）